

- 第22回関西めまい循環不全懇話会, 1998, 7, 大阪.
- 9) 渡辺行雄: Clinical significance of static and dynamic posturography. 98年中国医学会浙江省耳鼻咽喉科分会, 1998, 9, 金華.
- 10) 島 岳彦: 耳鼻咽喉科領域の選択的動脈塞栓術. 日耳鼻富山県地方部会第144回集談会, 1998, 9, 富山.
- 11) 渡辺行雄: メニエール病の疫学的特徴. 第4回東海メニエール病研究会, 1998, 10, 名古屋.
- 12) 麻生 伸: 身体障害者福祉法と補聴器の公的支給制度. 日耳鼻富山県地方部会第1回補聴器研修会, 1998, 11, 富山.
- 13) 渡辺行雄: めまい疾患治療の話題—巻頭言—. 「メディカル・ビューポイント」 19(6), 1998.
- 14) 渡辺行雄: 内リンパ水腫疾患に関する疫学および臨床的研究. 厚生省特定疾患前庭機能異常調査研究班平成10年度総会, 1998, 12, 東京.

泌 尿 器 科 学

教 授	布 施 秀 樹
助教授(前)	秋 元 晋
講 師	岩 崎 雅 志
講 師	奥 村 昌 央
助 手	永 川 修
助 手	藤 城 儀 幸
助 手	水 野 一 郎
助 手	村 石 康 博
助 手	太 田 昌 一 郎
助 手	野 崎 哲 夫
文 部 技 官	池 原 葉 子

◆ 著 書

- 1) 秋元 晋: 腫瘍マーカー, 前立腺癌マーカー: 検査データマニュアル. 総合臨床 47: 1779-1781, 1998.
- 2) 片山 喬, 水野一郎: 勃起補助具election-assisted device. 「性機能障害」 三浦一陽他編, 140-146, 南山堂, 東京, 1998.

◆ 原 著

- 1) Furuya Y., Akimoto S., Yasuda K., and Ito H.: Apoptosis of androgen-independent prostate cell line induced by inhibition of fatty acid synthesis. Anticancer Res., 17: 4589-4593, 1997.
- 2) Akimoto S., Okumura A., and Fuse H.: Relationship between serum levels of interleukin-6, tumor necrosis factor- α and bone turnover markers in prostate cancer patients. Endocrine Journal, 45: 183-189, 1998.
- 3) Akakura K., Akimoto S., Furuya Y., and Ito H.: Incidence and characteristics of antiandrogen withdrawal syndrome in prostate cancer after treatment with chlormadinone acetate. Eur. Urol., 33: 567-571, 1998.
- 4) Akimoto S., Inomiya H., Furuya Y., Akakura K., and Ito H.: Prognostic value of the serum levels of bone formation and bone resorption markers in prostate cancer patients with bone metastasis. Eur. Urol., 34: 142-147, 1998.
- 5) Akimoto S., Ichikawa T., and Ito H.: Relationship of prostate-specific antigen levels to prostate volume and age in mass screening subjects. Urol. Int., 60: 216-219, 1998.

- 6) Furuya Y., Akakura K., Akimoto S., and Ito H.: Prognosis of patients with prostate carcinoma presenting as nonregional lymph node metastases. *Urol. Int.*, 61: 17-21, 1998.
- 7) Akimoto S., Furuya Y., Akakura K., and Ito H.: Comparison of markers of bone formation and resorption in prostate cancer patients to predict bone metastasis. *Endocrine Journal*, 45: 97-104, 1998.
- 8) Furuya Y., Akimoto S., Akakura K., and Ito H.: Smoking and obesity in relation to the etiology and disease progression of prostate cancer in Japan. *Int. J. Urol.*, 5: 134-137, 1998.
- 9) Kuriyama M., Ueno K., Uno H., Kawada Y., Akimoto S., Noda M., Nasu Y., Tsushima T., Ohmori H., Sakai H., Saito Y., Meguro N., Usami M., Kotake T., Suzuki Y., Arai Y., and Shimazaki J.: Clinical evaluation of serum prostate-specific antigen-alpha1-antichymotrypsin complex values in diagnosis of prostate cancer: A cooperative study. *Int. J. Urol.*, 5: 48-54, 1998.
- 10) Furuya Y., Akimoto S., Akakura K., Igarashi T., Murakami S., Shimazaki J., and Ito H.: Response of prostate-specific antigen after androgen withdrawal and prognosis in men with metastatic prostate cancer. *Urol. Int.*, 60: 28-32, 1998.
- 11) 古谷雄三, 秋元 晋, 赤倉功一郎, 伊藤晴夫: 非領域表在性リンパ節転移により発見された前立腺癌の検討. *日泌尿会誌* 89: 29-32, 1998.
- 12) 河邊香月, 本間之夫, 西垣 克, 藤田公生, 影山慎二, 奥山明彦, 三木恒治, 島崎 淳, 秋元 晋, 栗田 孝, 朴 英哲, 小柴 健, 横山英二, 守殿貞夫, 仙石 淳: 前立腺肥大症患者に対する Testosterone-5 α -reductase阻害剤FK14の臨床評価. プラセボを対照とした二重盲検群間比較試験(後期第二相試験) - *泌尿器外科* 11: 505-525, 1998.
- 13) 奥村昌央, 十二町 明, 野崎哲夫, 釣谷晋二, 村石康博, 布施秀樹: 当科における腹腔鏡下精索静脈瘤の経験. *泌尿器外科*, 11: 983-986, 1998.
- 14) 風間泰蔵, 太田昌一郎, 岩崎雅志, 布施秀樹: 精液検査における Sperm Quality Analyzer の有用性. *日不妊会誌*, 43, 17-21, 1998.
- 15) 永川 修, 十二町 明, 奥村昌央, 秋元 晋, 布施秀樹: 前立腺集団検診での年齢階層別, 前立腺重量階層別PSA値の検討. *腎泌尿予防医誌*, 6: 49-50, 1998.
- 16) 野崎哲夫, 渡部明彦, 太田昌一郎, 横山豊明, 釣谷晋二, 奥村昌央, 布施秀樹: 腎血管筋脂肪腫の臨床的検討. *泌尿器外科*, 11: 1255-1258, 1998.
- 17) 木村仁美: ヒト由来癌細胞株を用いた放射線感受性試験における micronucleus assay の有用性. *日泌尿会誌*, 89: 712-720, 1998.
- 18) 秋元 晋: 前立腺癌の治療法, 内分泌療法ーアンチアンドロゲン剤とTAB療法, アンチアンドロゲン除去症候群. *日本臨床*, 56(8): 187-191, 1998.

◆ 症例報告

- 1) 奥村昌央, 藤内靖喜, 横山豊明, 太田昌一郎, 野崎哲夫, 渡部明彦, 布施秀樹, 小泉久志: 小児前立腺横紋筋肉腫の1例. *泌尿紀要*, 44: 611-614, 1998.
- 2) 村上康一, 釣谷晋二, 太田昌一郎, 奥村昌央, 布施秀樹, 鈴木 衛, 横川雅康: 下大静脈腫瘍塞栓に器質化した閉塞性血栓を形成した右腎細胞癌の1例. *泌尿器外科*, 11: 605-607, 1998.
- 3) 村上康一, 十二町 明, 村石康博, 奥村昌央, 布施秀樹: 両側腎悪性リンパ腫の1例. *泌尿器外科*, 11: 821-823, 1998.
- 4) 明石拓也, 渡辺竜助, 高木隆治: 水腎症にて発見され, 診断に苦慮した重複癌(膀胱, 結腸)の1例. *泌尿器外科*, 11: 731-733, 1998.

◆ 総 説

- 1) 布施秀樹: 前立腺肥大症とQOL. *毎日ライフ* 12月号: 63-67, 1998.
- 2) 秋元 晋, 布施秀樹: 特集: 患者のQOLを考慮した私の第一選択薬. *前立腺癌. 治療* 80: 768-769, 1998.
- 3) 秋元 晋, 布施秀樹: 特集 前立腺の臨床. 前立腺癌と前立腺肥大症の疫学. *日医雑誌* 119: 601-604, 1998.
- 4) 赤倉功一郎, 古谷雄三, 秋元 晋, 伊藤晴夫, 清水亮行, 正井基之: 特集 前立腺特異抗原・PSAをめぐる諸問題. 高感度PSA測定キット. *泌尿器外科* 11: 921-924, 1998.
- 5) 渡部明彦, 奥村昌央: 尿路結石とその予防. *ベッドサイドかわら版(富山医科薬科大学附属病院)*. 17: 4, 1998.

◆ 学会報告

- 1) Iwasaki M., Ohta S., Ikehara Y., and Fuse H.: Usefulness of Acrobeads test in evaluating fertility potential of varicocele.

- 16th world congress on fertility and sterility, 1998, 10, San Francisco, USA.
- 2) Ohta S., Iwasaki M., and Fuse H.: Usefulness of color doppler sonography in evaluating varicocele. 16th world congress on fertility and sterility, 1998, 10, San Francisco, USA.
 - 3) 岩崎雅志, 太田昌一郎, 池原葉子, 村石康博, 布施秀樹: 免疫抑制剤によるラット造精機能障害の内分泌学および組織学的検討. 第二回北陸泌尿器科Basic Research Meeting, 1998, 2, 金沢.
 - 4) 永川 修, 布施秀樹, 小笠原 勝, 藤猪英樹, 村田 純, 済木育夫: ヒト前立腺癌細胞株の浸潤能に及ぼす各種神経ペプチドの影響とその作用機序についての検討. 第二回北陸泌尿器科Basic Research Meeting, 1998, 2, 金沢.
 - 5) 水野一郎, 明石拓也, 村石康博, 奥村昌央, 布施秀樹: インポテンスに対する陰茎プロステース挿入術の経験. 第379回日本泌尿器科学会北陸地方会, 1998, 3, 金沢.
 - 6) 野崎哲夫, 村石康博, 渡部明彦, 秋元 晋, 岩崎雅志, 布施秀樹: 嚢胞性尿管炎の1例. 第379回日本泌尿器科学会北陸地方会, 1998, 3, 金沢.
 - 7) 明石拓也, 太田昌一郎, 藤城儀幸, 永川 修, 奥村昌央, 布施秀樹: オキシブチニン, プロピペリンによる口渴に対する麦門冬湯の使用経験. 第7回北陸泌尿器科漢方研究会, 1998, 3, 金沢.
 - 8) 秋元 晋, 明石拓也, 渡部明彦, 村石康博, 水野一郎, 永川 修, 布施秀樹: Free PSAと階層別前立腺重量, 年齢階層との関連. 第86回日本泌尿器科学会総会, 1998, 4, 鹿児島.
 - 9) 奥村昌央, 横山豊明, 野崎哲夫, 布施秀樹: 自然腎盂外溢流の臨床的検討. 第86回日本泌尿器科学会総会, 1998, 4, 鹿児島.
 - 10) 永川 修, 小笠原 勝, 藤猪英樹, 村田 純, 布施秀樹, 済木育夫: ヒト前立腺癌の浸潤能に及ぼす各種神経ペプチドの影響とその作用機序についての検討. 第86回日本泌尿器科学会総会, 1998, 4, 鹿児島.
 - 11) 太田昌一郎, 岩崎雅志, 布施秀樹: 当科におけるSperm Quality Analyzer IIB (SQAIIB) の有用性. 第86回日本泌尿器科学会総会, 1998, 4, 鹿児島.
 - 12) 横山豊明, 秋元 晋, 肥沼三雄, 布施秀樹: アンドロゲン依存性マウス腫瘍(SC115)におけるフマギリン誘導体TNP-470の増殖抑制. 第86回日本泌尿器科学会総会, 1998, 4, 鹿児島.
 - 13) 野崎哲夫, 永川 修, 奥村昌央, 布施秀樹: LH-RH analogue投与中生じたhot flashに対する桂枝茯苓丸の使用経験. 第16回泌尿器科漢方研究会学術集会. 1998, 4, 鹿児島.
 - 14) 永川 修, 野崎哲夫, 秋元 晋, 布施秀樹: 内分泌不応性前立腺癌の増殖能と全身化学療法の効果. 第11回富山癌治療懇話会, 1998, 4, 富山.
 - 15) 岩崎雅志, 太田昌一郎, 池原葉子, 布施秀樹: 精索静脈瘤におけるアクロビーズテストの有用性. 第373回日本不妊学会北陸支部学術総会, 1998, 6, 金沢.
 - 16) 村石康博, 野崎哲夫, 岩崎雅志, 布施秀樹: 腎門部に発生したganglioneuromaの一例. 第380回日本泌尿器科学会北陸地方会, 1998, 6, 金沢.
 - 17) 水野一郎, 明石拓也, 太田昌一郎, 奥村昌央, 蔭山昌成, 瀬戸 光, 布施秀樹: 両側内陰部動脈塞栓術が奏功した持続勃起症の1例. 第8回日本性機能学会中部地方会, 1998, 6, 大阪.
 - 18) 野崎哲夫, 渡部明彦, 村石康博, 岩崎雅志, 布施秀樹: 嚢胞性尿管炎の一例. 富山県腎疾患・人工透析研究会, 1998, 6, 金沢.
 - 19) 太田昌一郎, 小澤哲夫, 泉野 潔, 櫻川信男, 布施秀樹: 不完全型Denys-Drash SyndromeにおけるWT1遺伝子解析. 第17回アンドロロジー学会学術大会, 1998, 7, 神戸.
 - 20) 野崎哲夫, 永川 修, 奥村昌央, 布施秀樹: 骨SPECTの前立腺癌腰椎転移診断における有用性. 前立腺癌研究会, 1998, 7, 金沢.
 - 21) 野崎哲夫, 村石康博, 布施秀樹: 腹圧性尿失禁に対するGAXコラーゲン注入療法の使用経験. 第11回北陸排尿障害研究会, 1998, 7, 金沢.
 - 22) 水野一郎, 太田昌一郎, 岩崎雅志, 布施秀樹: Rigi-Scan Plusの使用経験. 第9回日本性機能学会総会, 1998, 9, 神戸.
 - 23) 太田昌一郎, 布施秀樹: Lipopolysaccharide (LPS) のPC-3細胞でのウロキナーゼ(uPA)発現に対する影響. シンポジウム, 第21回日本血栓止血学会, 1998, 9, 富山.
 - 24) 中田 芳, 豊田雅彦, 北川太郎, 羅 羽, 笹浦正順, 奥村昌央, 布施秀樹: 膀胱腺癌の皮膚転移. 日本皮膚科学会北陸地方会第376回例会, 1998, 9, 富山.
 - 25) 永川 修, 藤猪英樹, 小笠原 勝, 村田 純, 布施秀樹, 済木育夫: ヒト前立腺癌細胞株の浸潤能および移動能に及ぼす各種神経ペプチドの影響とその作用機序についての検討. 第57回日本癌学会総会, 1998, 9, 横浜.

- 26) 村石康博, 保田賢司, 野崎哲夫, 岩崎雅志, 布施秀樹: 腎癌脳転移症例の臨床的検討. 第二回北陸腎癌研究会, 1998, 9, 金沢.
- 27) 大武礼文, 渡部明彦, 太田昌一郎, 水野一郎, 奥村昌央, 布施秀樹: von Recklinghausen病に合併した腎細胞癌の1例. 第381回日本泌尿器科学会北陸地方会, 1998, 9, 金沢.
- 28) 渡部明彦, 大武礼文, 太田昌一郎, 水野一郎, 奥村昌央, 布施秀樹: 副腎偽嚢腫の1例. 第381回日本泌尿器科学会北陸地方会, 1998, 9, 金沢.
- 29) 岩崎雅志, 太田昌一郎, 村石康博, 池原葉子, 布施秀樹: アザチオプリンのラットleydig細胞障害に関する検討. 第14回北陸移植研究会, 1998, 10, 金沢.
- 30) 太田昌一郎, 小澤哲夫, 泉野 潔, 櫻川信男, 布施秀樹: 不完全型Denys-Drash SyndromeにおけるWT1遺伝子解析. 第38回日本臨床化学年会, 1998, 10, 富山.
- 31) 藤城儀幸, 太田昌一郎, 渡部明彦, 布施秀樹: 腹圧性尿失禁に対するバップフォー錠の使用経験. バップフォー錠学術講演会, 1998, 10, 富山.
- 32) 高井みずほ, 鍵谷雅志, 絹野裕之, 富田 新, 中川優子, 菅原秀徳, 供田文宏, 安本耕太郎, 高田正信, 井上 博, 泉野 潔, 村石康博, 奥村昌央, 布施秀樹, 横川雅康, 鈴木 衛: 日本腎移植ネットワークによる献腎移植の一例. 第6回北陸腎疾患・血液浄化療法研究会. 1998, 10, 金沢.
- 33) 野崎哲夫, 布施秀樹: 骨SPECTの前立腺癌腰椎転移診断における有用性. 第36回日本癌治療学会総会, 1998, 10, 福岡.
- 34) 奥村昌央, 村石康博, 野崎哲夫, 布施秀樹: 腹腔鏡下腹膜開窓術にて改善を認めた後腹膜リンパ嚢腫の1例. 第12回日本endourology. ESWL学会, 1998, 10, 浜松.
- 35) 岩崎雅志, 太田昌一郎, 村石康博, 池原葉子, 布施秀樹: ラットにおけるアザチオプリンによるleydig細胞障害の検討. 第43回日本不妊学会学術講演会, 1998, 11, 鹿児島.
- 36) 太田昌一郎, 布施秀樹: シンポジウム「精子妊孕能の情報と評価」, 各種精子機能検査と妊孕能. 第43回日本不妊学会学術講演会, 1998, 11, 鹿児島.
- 37) 村石康博, 保田賢司, 岩崎雅志, 布施秀樹: 腎癌脳転移症例の臨床的検討. 第23回制癌問題研究会, 1998, 11, 金沢.
- 38) 永川 修, 村上孝司, 小笠原 勝, 村田 純, 布施秀樹, 濱木育夫: ヒト前立腺癌細胞株の浸潤能にchromogranin A fragmentの影響とその作用機序についての検討. 第48回日本泌尿器科学会中部総会, 1998, 12, 四日市.
- 39) 水野一郎, 太田昌一郎, 岩崎雅志, 布施秀樹, 山崎勝也, 小林 正: アンケート調査からみた男性糖尿病患者の性機能について. 第48回日本泌尿器科学会中部総会, 1998, 12, 四日市.
- 40) 太田昌一郎, 岩崎雅志, 布施秀樹: 無精子症を示した46, idic(Y)(q11.2)の1例. 第48回日本泌尿器科学会中部総会, 1998, 12, 四日市.
- 41) 野崎哲夫, 太田昌一郎, 水野一郎, 永川 修, 布施秀樹: MRurographyの臨床的有用性. 第48回日本泌尿器科学会中部総会, 1998, 12, 四日市.
- 42) 保田賢司, 野崎哲夫, 村石康博, 岩崎雅志, 布施秀樹: 非外傷性腎周囲血腫の一例. 第382回日本泌尿器科学会北陸地方会, 1998, 12, 金沢.
- 43) 渡部明彦, 太田昌一郎, 水野一郎, 奥村昌央, 布施秀樹: 膀胱内異物の臨床的検討. 第382回日本泌尿器科学会北陸地方会, 1998, 12, 金沢.
- 44) 藤城儀幸, 岸 裕幸, 村口 篤: 多機能酵素LDHAによって誘導されるIMT-1抗原の発現機構. 第28回日本免疫学会総会, 1998, 12, 神戸.
- 45) 野崎哲夫, 永川 修, 奥村昌央, 布施秀樹: 前立腺癌の骨転移に対する放射線療法の除痛効果. 第14回前立腺シンポジウム, 1998, 12, 東京.

◆ その他

- 1) Iwasaki M., Ohta S., Ikehara Y., and Fuse H.: Usefulness of Acrobeads test in evaluating fertility potential of varicocele. Fertil. Steril., 70(Supple 1): 453, 1998.
- 2) Ohta S., Iwasaki M., and Fuse H.: Usefulness of color doppler sonography in evaluating varicocele. Fertil. Steril., 70(Supple 1): 267-268, 1998.
- 3) 布施秀樹: 当教室における前立腺集団検診について. 毎日新聞, 8月6日, 1998.
- 4) 布施秀樹: 脳死臓器移植について. NHK, 10月2日, 1998.
- 5) 布施秀樹: 性機能障害の診断と治療. 第7回山形県泌尿器科シンポジウム, 1998, 11, 山形.
- 6) 布施秀樹: 精子を減らす「環境ホルモン」の不気味. 月刊北国アクタス3月号: 56-59, 1998.
- 7) 布施秀樹: 精索静脈瘤新しい診断法開発. 北日本新聞, 11月4日, 1998.
- 8) 水野一郎: 排尿障害・性機能障害の発生メカニズムと援助. 第6回北信越ストーマリハビリテーション講習会, 1998, 2, 富山.

- 9) 村石康博, 布施秀樹: 腎移植とその後. 富山県腎友会高岡・砺波ブロック会パネルディスカッション, 1998, 4, 高岡.
- 10) 村石康博, 布施秀樹: 腎移植の現況と展望. 富山県腎友会富山ブロック会特別講演, 1998, 5, 富山.
- 11) 太田昌一郎, 小澤哲夫, 泉野 潔, 桜川信男, 布施秀樹: 不完全型Denys-Drash SyndromeにおけるWT1 遺伝子解析. 第17回日本アンドロロギー学会総会記事, 100, 1998.
- 12) 永川 修, 藤猪英樹, 小笠原 勝, 村田 純, 布施秀樹, 濟木育夫: ヒト前立腺癌細胞株の浸潤能に及ぼす各種神経ペプチドの影響. 第57回日本癌学会総会記事, 168, 1998.

麻 酔 科 学

教 助 講 助 助 助 助 技	授 教 授 師 師 手 手 手 手 官	伊 藤 増 広 洪 岩 釈 竹 榊 増 山	藤 田 田 谷 城 永 端 原 田 本	祐 弘 伸 久 清 惠 年 昌	輔 明 毅 子 美 志 子 宏 達 子
-----------------	---------------------	-----------------------	---------------------	-----------------	---------------------

◆ 著 書

- 1) 伊藤祐輔, 広田弘毅: 局所麻酔の合併症とその対処法. 「局所麻酔マニュアル」花岡一雄編, 83-95, 真興交易, 1998.
- 2) 増田 明: 覚醒遅延. 麻酔緊急-「あなたならどうする」のコツとポイント, 1: 54-55, 克誠堂, 1998.
- 3) 増田 明: 赤色尿. 麻酔緊急-「あなたならどうする」のコツとポイント, 1: 188-189, 克誠堂, 1998.
- 4) 増田 明: 喉頭蓋がわずかししか見えない. 麻酔緊急-「あなたならどうする」のコツとポイント, 2: 6-7, 克誠堂, 1998.
- 5) 増田 明: 用手換気がうまくいかない. 麻酔緊急-「あなたならどうする」のコツとポイント, 2: 114-116, 克誠堂, 1998.

◆ 原 著

- 1) Shakunaga K, Kojima S, Jomura K, Shimizu Y, Satone T, Ito Y.: Ketamine suppresses the production and release of endothelin 1 from cultured bovine endothelial cells. *Anesth Analg*, 86: 1098-1102, 1998.
- 2) Yamazaki M., Stekiel TA., Bosnjak ZJ., Kampine JP., Stekiel WJ.: Effects of volatile anesthetic agents on in situ vascular smooth muscle transmembrane potential in resistance- and capacitance-regulating blood vessels. *Anesthesiology*, 88: 1085-1095, 1998.
- 3) 山崎光章, 中丸勝人, 鈴木 衛, 榊原年宏, 湖東慶樹, 伊藤祐輔: 血管内連続ガス分析装置は臨床的に信頼できるか. *日本集中治療医学会雑誌* 5: 389-393, 1998.
- 4) 永川 保, 山崎光章, 畠山 登, 渋谷伸子, 伊藤祐輔: ケタミンによるin situラット腸間膜動・